2010年度内科総合　本試験

１．飯塚先生

Ⅰ　症候・徴候①～⑦で錐体路の障害によるものにはA、錐体外路の障害によるものにはBをつけよ

①病的反射出現 ⑤腱反射亢進

②踵クローヌス ⑥腹壁反射の消失

③痙直 ⑦無動

④固縮

Ⅱ　去年の過去問と同じ

①MELAS臨床徴候を４つ書け。

②大脳皮質の広範な機能障害があり、開眼しているが反応しない症状をなんというか。

（＝失外套症候群）

③意識清明で、橋部腹側病変により四肢を動かせない症状をなんというか。

（＝閉じ込め症候群）

④起床すると痛み、臥床によって寛解する頭痛は何か。（＝脳脊髄液減少症）

⑤（～群発頭痛の症例文～）この症例は何か。

２．渋谷先生

60歳　男性、強い上部腹痛を訴えて来診。4時間前から発生したという。

普段から仕事上強いストレスを感じていたという。

昨日、しめサバを食べ、日本酒3合を飲んだ。今までこのような腹痛はなかった。

高血圧・糖尿病の治療中。

黄疸なし　嘔気はあるが、嘔吐はなし。腹部膨張あり。排便なし。吐血・下血なし。

上部腹圧痛、固くなった。

以上の所見から最も可能性の高い疾患を三つあげ、行うべき検査と、期待できる検査所見を記せ。

３．東條先生

胸痛の鑑別診断について記せ。

４．竹本先生

感度・特異度・尤度比問題。過去問を解ければよい。

５．三藤先生

41歳女性。一か月前から咳嗽が発生。一週間前から呼吸困難が起きるようになり、近所の医院を受診した。

鎮咳薬と抗菌薬を処方されたが快方せず、再び受診。

鑑別診断のため、どのようなことを問診すべきか記せ。

６．東原先生

Ⅰ　血液疾患において、口腔内所見をとるとき、診るべき5つのポイントを挙げよ。

Ⅱ　鉄欠乏貧血の患者の爪の特徴はどのようなものか、説明せよ。

Ⅲ　抗がん治療中の患者、もしくは抗がん治療を受けた人の爪の特徴を二つ説明せよ。

７．廣畑

①比較的徐脈を呈する疾患を選べ　（オウム病・腸チフス）

②熱型の分類と疾患の組み合わせで、正しいものを二つ選べ。（選択肢復元できず）

③不明熱の原因として最も多いものを選べ

　a感染症　b膠原病　c詐病　d悪性腫瘍　e

④正しいものを二つ選べ

a 腋窩の正常温度の変動範囲は0.7度である。

b 口腔温度は直腸温度よりも高い

c 体温が最も高くなるのは夜の10時～12時である

d

e

⑤成人still病について、誤っているものを二つ選べ。

a DCIを合併する

b 血清フェリチンが低下する

c 死亡率30％

d 女性に多い

e 関節症状が手指に現れる

８．田中先生

Ⅰ　メタボリックシンドロームの病態を書け

Ⅱ　るいそうをきたす病態を書け